みかさ地区だより

2020. 6. 1　No.143
◆三笠地区まちづくり委員会
◆編集　広報記録専門部
◆発行責任者　正田　壽
◆電話　82－6211

「まちづくり委員長あいさつ」年度末からの新型コロナウィルスの発症により、皆様の生活に多大な影響や不安をもたらされたことでしょう。三笠まちづくり委員会としても、公民館の休館により、昨年度予定されていた事業の一部及び総会が開催されず、本年度を迎えることとなりました。本来であれば今年度も大熊委員長に引き続き委員長を担って頂く予定でしたが、諸事情により任期途中ではありますが後任を務めさせていただく正田です。昨年度は副委員長として大熊委員長を支えてまいりました。今までの経験を活かし、公民館職員、まちづくり委員会の方々と共に、更なる「三笠地区の安全・安心」を基本に、まちづくり委員会の活動の実践、地域づくりの為の活動の推進、関係機関・諸団体との連携強化、防火対策事業の推進を実践しながら、より良い地域づくりを目指してまいります。
子供から高齢者、男女問わず三笠地区住民の皆様が主体となった事業を展開してまいりますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

正田委員長

宮﨑地域支援員

この度、４月１日付をもちまして、地域活動支援員を命ぜられ、過日着任いたしました。
現在、新型コロナウィルスの影響で、市内の地区公民館は休館状態が続き、当館も地区総会や会議等の自粛・制限で皆様には大変ご不便をお掛けしております。この状況が早期に終息し、市が目指す「住んで良かったと思えるまちの実現」に向けて、地区の皆様をはじめ、まちづくり委員会の皆様と共に、はなはだ微力ではございますが、取り組んで参りたいと思います。
前任者同様、ご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「たまり場専門部」　部長　猿田　浩一

三笠地区の皆様には、昨年度一年間たまり場専門部の多くの事業に参加、ご協力頂きまして有難うございました。
今年も多くの事業を予定しておりますので、子供から大人まで楽しめるように志向をこらし、参加者も企画主催者もやって良かったと感じてもらえる様に一年間がんばっていきたいと思います。また今年度も多くの皆様のご意見、ご参加を頂いて事業の成功に努力してまいりますのでご協力のほど宜しくお願いいたします。

「スポーツ健康専門部」　部長　大岩　一郎

「体を動かして健康を保とう」
新型コロナの影響で市内の施設が閉鎖され利用が出来ない状況が続いており、スポーツ健康専門部の年間行事も計画変更が続いています。今、皆さんにお願いしたいのは行事への参加が出来なくても、個人個人で体を動かしていただきたいと思います。
家の中でも出来る簡単な体操、茨城リハビリ体操があります。屋外では散歩やウォーキングなどはお勧めです。体を動かすことを意識してコロナに負けない体力を作りましょう。また、行事が開催できるようになった時は、ぜひ参加いただきますようにお願いします。

「広報記録専門部」　部長　小松崎　ゆかり

「みかさ地区だより」は年５回発行しております。主に各専門部及び全体事業について掲載しています。近年、三笠まつりやもちつき大会など、諸行事に参加される方が増えています。まちづくり委員の皆様や、公民館の職員さんの努力により、内容の充実が図られているものと感じております。ファインダーを通して地区の方々の交流・学習・研修・世代を超えてのつながりをお伝え出来ればと思います。

「地域環境専門部」　部長　中村　良一

日頃より地域環境専門部の諸行事に対してご協力頂きありがとうございます。地域環境専門部の諸事業は
①夕暮れパトロール（三笠１０地区のパトロール）
②移動研修の実施（防災・環境に関する研修）１０月頃
③花壇整備の実施（三笠まちづくりセンター内花壇）
④みかさまつりにて野菜の販売
※家庭菜園など採れたての野菜を提供してくださる方のご協力をお待ちしています。
⑤防災訓練の実施（２月中旬予定）
以上の様な行事を中心に活動していきたいと思います。
三笠地区の皆様の多数の参加とご協力をお願いいたします。

「生きがい専門部」　部長　中村　好

三笠まちづくりセンターの目指す「地域づくり」の一役を担う行動として（人の和）を広げられるような事業に取り組みます。
※具体的事業
１：生きがい講座の開催（複数講座）
　年間を通して成人男女の学習活動
２：みかさまつりの開催
　地域住民の相互の親睦活動
３：敬老会の開催
　地域内の高齢者を敬い、お祝いをする活動
内容につきましては、適宜案内申し上げますので多くの方のご参加を、心からお待ち申し上げます。

はまなす公民館から異動してきました「市川 栄子」です。
よろしくお願いいたします。

三笠地区まちづくり委員会、地域環境専門部の海老沢寿雄さんが危険業務叙勲の瑞宝双光章を受章されました。
長年お疲れ様でした。おめでとうございます。

令和2年度まちづくり委員会名簿　（敬称略）

委員長	正　田　壽		
副委員長	油布　政木	監　事	根本　敬保
副委員長	小松﨑　ゆかり	監　事	森下　正登

生きがいづくり専門部

	氏　名	所属・地区名
◎	中　村　好	神野附区長
○	油布　政木	粟生団地区長
○	藤川　武志	シニア会会長
運	宮沢　政治	板宮区長
運	久松　明貴子	子ども会育成会副会長
運	小松﨑　尚子	子ども会育成会副会長
運	玉置　稔	活動実践者
運	本城　基	活動実践者
運	濱　良枝	活動実践者
運	岡　悦子	地域福祉推進委員
運	佐藤　恵美子	地域福祉推進委員
推	横尾　勇	東山
推	宮脇　あゆみ	三笠山東
推	秋元　三枝子	三笠山西
推	山上　和絵	三笠北
推	三浦　ゆり	三笠北
推	佐藤　勝男	粟生団地
推	宮沢　政治	板宮
推	後藤　美穂子	下津ヶ丘
推	青貫　喜一	宮津台
推		第一高天原
推	門間　繁	神野附

地域環境づくり専門部

	氏　名	所属・地区名
◎	中村　良一	活動実践者
○	佐藤　定雄	副部長
運	野口　和雄	活動実践者
運	宇田　一男	活動実践者
運	海老沢　寿雄	活動実践者
運	佐藤　洋二	活動実践者
推	高橋　盛男	東山
推	田村　あつ子	三笠山東
推	川名　弘美	三笠山西
推	七帖　和己	三笠北
推	近　三枝子	粟生団地
推	飯田　敏雄	板宮
推	太田　香織	下津ヶ丘
推	北原　康博	宮津台
推	丸谷　亮太	第一高天原
推	宇田　一男	神野附

たまり場づくり専門部

	氏　名	所属・地区名
◎	猿田　浩一	活動実践者
○	野口　靖夫	活動実践者
運	樋口　洋美	三笠小学校副校長
運	斉藤　裕樹	三笠小PTA会長
運	金井　宏美	子ども会育成会会長
運	市田　信道	三笠山東区長
運	児矢野　宏徳	三笠山西区長
運	安藤　道義	下津ヶ丘区長
運	篠塚　洋三	活動実践者
運	吉川　勇	活動実践者
運	百々　禮補	活動実践者
運	本田　勉	活動実践者
運	衣鳩　昌俊	活動実践者
運	内山　アツ	活動実践者
運	渡邉　和子	活動実践者
運	小松﨑　敏紀	活動実践者
運	田所　博子	活動実践者
推	関上　雄大	東山
推	原　聡子	三笠山東
推	飯島　多美子	三笠山西
推	根本　敏之	三笠北
推	松本　幸伸	粟生団地
推	衣鳩　昌俊	板宮
推	安藤　道義	下津ヶ丘
推	加藤　春夫	宮津台
推	塚本　侑希	第一高天原
推	藤田　飛鳥	神野附
推	米川　由美	神野附

三笠公民館

役　職	氏　名
館　長	山本　純子
地域支援員	宮﨑　功
主　事	長谷川　美香子
主　事	市川　栄子
主　事	
地域福祉推進委員	岡　悦子
地域福祉推進委員	佐藤　恵美子

◎：部長　○：副部長
運：運営委員　推：推進委員

スポーツ健康づくり専門部

	氏　名	所属・地区名
◎	大岩　一郎	活動実践者・スポーツ推進委員
○	篠原　孝志	活動実践者・スポーツ推進委員
○	千葉　剛	活動実践者
運	小沼　暁子	三笠小体育主任
運	関根　辰晃	三笠小体育部
運	岩佐　福一	東山区長
運	兼子　諒大	第一高天原区長
運	及川　まち子	活動実践者・スポーツ推進委員
運	小笹　隆文	活動実践者
運	林　奈保美	活動実践者・スポーツ推進委員
運	打上　史子	活動実践者
推	香取　良則	東山
推	塩入　晴佳	三笠山東
推	平良　くみ子	三笠山東
推	君和田　康夫	三笠山西
推	千葉　剛	三笠北
推	杉田　一男	粟生団地
推	木原　一美	板宮
推	藤岡　正樹	下津ヶ丘
推	大串　晋作	下津ヶ丘
推	矢幡　武嗣	宮津台
推	菱沼　耕平	宮津台
推	調枝　浩実	第一高天原
推	草野　貴匠	神野附
推	山﨑　雄成	神野附
推	高倉　紀行	神野附

広報記録専門部

	氏　名	所属・地区名
◎	小松﨑　ゆかり	副委員長・宮津台区長
○	服部　一郎	活動実践者
運	小澤　悦子	活動実践者
運	吉田　いさ子	活動実践者
運	石上　博	活動実践者
推	久野　律子	東山
推	山内　貴代美	三笠山東
推	髙安　利光	板宮
推	新井　奈都美	下津ヶ丘
推	赤井　ちあき	下津ヶ丘
推	宮内　正彦	宮津台